

大会あいさつ



『Never Give Up !!』

決してあきらめない。私たちはコロナ社会の中で決してあきらめず、継続してまいりました。そして今春 久しぶりのトーナメントスタイルにて鎌倉市テコンドー選手権大会を開催、そして神奈川県テコンドー選手権大会へ繋げる運びとなりました。

これもひとえに選手の皆さまの努力と、スタッフ、保護者の皆さまのご支援による賜物と厚く御礼申し上げます。

保護者の皆さま、日々お子さまたちへの温かいご支援 誠にありがとうございます。コロナ社会を越えて、ようやく大勢の方々をお招きしての大会を開催できました事に感謝をする次第です。

ご存じの通りですが鎌倉市では昨年まで会場に人数制限を敷かれ、大勢の方々をお呼びできずにおりました。当会場(鎌倉武道館)もワクチンの接種会場となり使用できず、近所の大船体育館でマッチメイクスタイルの大会を開催しました。やっと従来通りの大会を開催させて頂けます事を何より喜ばしく思う限りです。

今大会のスローガンは、Never Give Up !! 決してあきらめない事です。当スローガンを挙げさせて頂きました大きな理由が1つございます。我が道場の重量級の看板選手であり、若手看板指導員であった森アレン指導員が先月14日に闘病もむなく天に召されました。彼はこの場所へ戻ってくる為に、あきらめず病氣と闘っておりました。しかしながら、23歳という若さにてこの世を去りました。本当に悔やまれてなりません。ここにご冥福を祈るとともに、当大会を森アレン指導員のメモリアル大会にすると決意いたしました。

Never Give Up !! 決してあきらめない。この精神は、ずっと岡澤道場の心に残します。そしてチャンピオンを志す皆さまにもあきらめない心を持ち続けて頂きたく思います。森アレン指導員の強くあきらめない心をずっと繋げて頂ければ幸いです。

森アレン指導員は一度闘病を克服して、大会へ戻ってまいりました。そして昨年の全日本大会では組手ヘビー級にて初優勝を遂げ、アマチュアキックボクシングでもKO勝利を収めるなど順風満帆な日々を送っておりました。しかし病魔は再度 彼を襲い、闘病むなく星になりました。森アレン指導員の熱き心を忘れずに、これからも健康を大切に日々精進していく事を皆で誓い合えれば何よりかと存じます。

皆さま 大切な友人である、森アレン指導員へ熱き心を持って黙とうを捧げて頂ければ幸いです。

大会実行委員長 岡澤 一



日本ヘビー級チャンピオン森アレン選手



2018年アルゼンチン世界大会 勝利後に